

高体連新聞

第16回奈良県高体連 研究大会を開催しました



自立した生徒を育てる部活動教育
～「部活動の評価」を考える～
株式会社原田教育研究所代表取締役社長

原田 隆史 氏

令和六年十二月五日(木) 第十六回奈良県高等学校体育連盟研究大会を奈良県立教育研究所において開催しました。

本研究大会は、奈良県高等学校体育連盟及び中学校体育連盟に加盟する学校の部活動指導者の資質向上を図り、奈良県中高校生世代における競技力の向上・普及を図ること、また、日ごろの各競技専門部における研究成果を発表するとともに、当面する諸問題について情報交換し連携を図りながら、高等学校・中学校教育の一環として部活動の振興・発展に資することを目的として開催しています。

今年、『変革の時代！夢への扉を開く部活動の未来』を大会主題として、(株)原田教育研究所取締役社長の原田隆史氏の講演と、陸上競技専門部及び体操専門部の研究発表を行い、県内各中学校・高等学校から一七七名の先生方が参加し研鑽を深めました。

発行年月日

2024年12月13日



発行者

奈良県高等学校体育連盟

〒634-0343
奈良県磯城郡田原本町秦庄 22-1
奈良県立教育研究所内
Tel・Fax 0744-33-8101

研究発表



参加者アンケート抜粋

部活動の指導やホームルーム等の生徒指導について、自らが経験を踏まえて大変有意義なお話を聞かせていただきました。部活動を評価するという発想は今までなかったです。すぐにやろうと思います。

部活動の生徒とのルール作りで苦戦していたので今回教えていただいたことを参考にしたいと思いました。自分の振る舞いや対応をもう一度見直そうと思いました。

人格形成があつてこそその能力発揮はその通りだと思います。主体変容の大切さを実感しました。

2名の先生の研究発表に関して、お忙しい中での研究・発表準備等、本当にご苦労さまでした。先生方の熱意に感化され、明日からの指導への力となりました。